

第18期 ダイバーショナルセラピーワーカー養成講座(Online)

NPO法人 日本ダイバーショナルセラピー協会

講座日程/2022年7月~10月

日程	講義内容	講師	所属
7月23日(土)	開講式 オリエンテーション 10:00~10:50	芹澤 隆子	日本DT協会理事長 オーストラリアDT協会正会員
	ダイバーショナルセラピーとはI (DT原論と概論) 11:00~12:20	芹澤 隆子	
	オーストラリアにおけるDTの歴史と展望 13:10~14:40	Charlise Bennett オーストラリアDT協会会長 ☆通訳付き	
	ヘルスプロモーション~生涯健康・健康社会づくり~ 14:50~16:20	島内 憲夫	順天堂大学名誉教授 日本DT協会副理事長
7月24日(日)	コミュニケーションの理論と多様な実践 10:00~11:30 11:40~13:10	水野 基樹	順天堂大学 スポーツ健康科学部 教授
	ダイバーショナルセラピーとはII (DTの実践プロセス)① 14:10~15:20 15:30~16:30	芹澤 隆子	
8月20日(土)	ダイバーショナルセラピーとはII (DTの実践プロセス)② 10:00~11:00	芹澤 隆子	
	ダイバーショナルセラピーにおけるレジャー&ライフスタイル① 11:10~12:40	芹澤 隆子	
	高齢者の生活文化と社会的背景 13:40~15:10	松山 毅	順天堂大学 スポーツ健康科学部 准教授
8月21日(日)	ダイバーショナルセラピーにおけるレジャー&ライフスタイル② 10:00~11:10	芹澤 隆子	
	介護の現場におけるDTの役割と可能性 11:20~12:50	中家 洋子	元大阪人間科学大学 准教授
	認知症への理解~脳科学の視点で~ 13:50~14:50 15:00~16:00	片岡 洋祐	理化学研究所 細胞機能評価研究チーム チームリーダー
9月17日(土)	高齢者の心と行動 10:00~11:30	長谷川芳典	岡山大学名誉教授
	ダイバーショナルセラピーのプログラムの実際① 11:40~13:10	芹澤 隆子	
	高齢者のライフスタイルとスリープマネジメント 14:10~15:40	田中 秀樹	広島国際大学 教授 健康科学部学部長
9月18日(日)	ダイバーショナルセラピープログラムの実際② 10:00~11:30	芹澤 隆子	
	ダイバーショナルセラピープログラムの実際③ 11:40~13:10	芹澤 隆子	
	先輩DTWのプレゼンテーション 14:10~15:10	先輩DTW	
10月15日(土)	受講者によるプレゼンテーション① 10:00~11:30 12:30~14:00 14:10~15:40		
10月16日(日)	ダイバーショナルセラピーまとめ 10:00~11:20	芹澤 隆子 協会理事	
	修了式 11:40~12:20		

※受講できなかった講座は、期間限定で“再配信”いたします。
※講座の時間・順序は、変更する場合があります。

第18期ダイバーショナルセラピーワーカー(DTW)養成講座 スケジュールと認定までのプロセス(オンライン版)

■受講時間

授業の総時間数は34時間となります。

募集人数 30名 ※日本ダイバーショナルセラピー協会のホームページからお申込みください。

■受講料

日本ダイバーショナルセラピー協会正会員=55,000円(個人正会員または法人正会員の職員)

※受講申し込みと同時に入会が可能。受講料55,000円と正会員年会費6,000円を納付いただきます。正会員の申し込みをされない方は70,000円となります。

■修了証

ダイバーショナルセラピーワーカー養成講座の全講義(今期に限り34時間)を受講された方には「修了証」を授与します。やむを得ず、当日の講義を欠席した方には、後日、期間限定で講義の再配信を行います。

■認定試験と認定証

「修了証」を取得された方で認定を希望される方に対し、認定試験(オンライン面接と小論文審査)を実施します。受験料は無料。合格者は「ダイバーショナルセラピーワーカー(DTW)」として日豪のDT協会が共同認定し、「認定証」を授与。認定カードを発行します。(認定手続き料5,000円)

■ダイバーショナルセラピーワーカー資格の継続について

DTW認定者には個人正会員として年会費を納めていただくことで学びと情報を共有し、継続とします。

■今期はコロナ感染防止に配慮してオンラインで実施するため、演習・実習を含む正規のカリキュラム

には満たないものとなっております(通常正会員受講料8万円)。そのためコロナ収束後に対面で演習等の機会を設けますので、ぜひ受講していただきますようお願い致します(有料・詳細後日)。

DTは、自立支援から終末期まで“楽しく自分らしく”の専門性

ダイバーショナルセラピー(DT)は、オーストラリアやニュージーランドで50数年の実績をもつ“レジャー(楽しく)&ライフスタイル(自分らしく)”を援助促進する専門職で、オーストラリアDT協会(DRTA)は、医師会、看護協会、PT協会、OT協会、アルツハイマー協会等とともに National Aged Care Alliance(全国高齢者ケア連盟)に加盟しています。日本ダイバーショナルセラピー協会は、日本の生活文化に根差したダイバーショナルセラピーの実践者の養成を目指して2008年に第1期ダイバーショナルセラピーワーカー養成講座を開講しました。2022年3月現在で454人のDTワーカーを認定。高齢者介護施設、認知症治療病棟、リハビリテーション分野、地域・在宅ケア、教育機関など多様な分野で活躍しています。オーストラリアではDTの対象は各世代に広がっており、高齢者介護施設だけでなく精神科、緩和ケア、リハビリテーション、チャイルドケア、地域ケア等においても重要な役割を担うようになっています。日本でも自立支援から終末期に至るまで、一人一人にとって“意味のある楽しさ”と“その人らしさ”にフォーカスしたケアが求められ、その専門的チームケアの一員としてのダイバーショナルセラピーに期待が高まっています。日本ダイバーショナルセラピー協会(DTAJ)は、オーストラリアDT協会(DRTA)やニュージーランドDT協会(NZSDRT)、アメリカの全国アクティビティ専門家協会(NAAP)等、国際的なパートナーシップのもと、これからも日本におけるダイバーショナルセラピーの普及と実践者養成に取り組んでまいります。

NPO法人 日本ダイバーショナルセラピー協会
理事長 芹澤隆子
〒530-0037 大阪市北区松ケ枝町 6-17-702
電話：06-6358-0772 FAX：06-6358-0339